軍馬隴の残敵

と折衝を行つた、しかして日 別に派遣することになり、一 別に派遣することになり、一

更現地電局と折頓す が不成功に終つた の代りに北支別平 の代りに北支別平

内雪

血要激增

他、合計二百二十一萬四千七 ・一個、死傷事件賠償額二十 ・一個、死傷事件賠償額二十 ・一個、死傷事件賠償額二十 ・一個、死傷事件賠償額二十

氏(貿易酯)

同

新一氏(官吏)同中央 郷田氏(官吏)同中央 郷田氏(官吏)同中央

「たので同日午後外務省 「大小・装事件は圓鞴解決

R継氏(會社員) 一氏(同)同

同

▲田村資氏(管連員) ●田村資氏(管連員) ◆小早川常雄氏(會社員) 大都ホテル 大都ホテル 大都ホテル 大都ホテル 大都ホテル 大都ホテル 大都北員・同 ●中山久雌氏(般被商)同 ◆小西龍文郎氏(同)同 ◆小西龍文郎氏(同)同

同间间

十名を潰滅

敵の遺棄死體二百

| 新町出身| は突加敵弾の風のこのとき沈清をもつて鳴る河

産物生産販賣を

積極的に指導統制

農林行政機構改革を立

が右の運告によつて英國政府 に基き来るべき理事會におい に基き来るべき理事會におい

に代表を厳澄する旨通告した 盟事務總長にあて大期理事會

併合不承認撤回

理事會でエ

ドン十二日後國通

防上必要なる農陸資源

能江稅鄉監督編事務官 龍江稅鄉監督編事務官 題、學 库

【東京國迎】

故佐分利館當伯

その日く

第二回佐分利賞

いて棒靱に附してあるが、図 智慧の命によるものであると 移するのみで、その意識につ

みられ類る注目されてゐる

言論一切の弾駄に出たも締りは一歩を進めて反欧

動する約一千の敵の討伐を閉ったの色関資波酸以來石井、田上南部をは去る十七日より漢と上南部をは去る十七日より漢と

事變で却

人增加

電力聯盟へ

【上海廿二日發閱通】宜變來

岸產業部本

入長

岸次長を問

に的

商工省

政府書籍を開

注目すべき國民黨の言論彈壓

走せしめた、また川崎部脈はを猛襲し二百の死體を戦撃潰 を猛襲し二百の死體を衛業流。二十日は武康西県北方の黄乾山に於てこの敵の末これを撃退約し田上部隊は十八日遡城組。一千の敵の反撃

十六日末明長興の南方李家老 し、更に同部院は廿日には約一製し来つたが所在の〇〇部隊百を遺棄せしめてこれを撃退 後西北方の曹橋鎭に約百が遊において数百の敵と交職死體 余杭方面においても十九日午において数百の敵と交職死體 線撃し来つたがこれを撃退し十六日未明長興の南方李家港 観撃し来つたがこれを撃退した。

西北十粁の英干

局長は駐日米國大使館ドーマで二十二日午後吉澤アメリカで二十二日午後吉澤アメリカ

20

立を

店

くの如く酸はわが作戦を るるが、 け、みじめな敗 の足振きを續け んと死物狂ひ

科療X児 內 科病性 外

二九一·七〇四-(2)月

(氏(管更)同鹽縣

事實上の統率 事實上の統率

神権機関とな

業部次長岸信介氏が最適任者 日下渡端中の小金銭山局長及 び小島工務局長を通じて次長 就任方を懇認せる模様で、近 く同氏の就任が資現するので はないかとみられる(宮眞は

臨時物資調整局次長に凝さる

ないます。 ないでは、 に変更ない。 では、 を生さるものないこと では、 の情勢で直ちに で直要を翻を演じ で直要を翻を演じ でででである。 ででである。 ででである。 ででである。 ででである。 でである。 でである。 でである。 ででである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 ででる。 で

右の報を齎らし 進退に對する各方

かっ

ルで治理、一行は當地で二 百名は午後八時兩陽時列車 百名は午後八時兩陽時列車で 一後一時四十分後の列車で 入池のさんと

同

和向森二界森光山山峰山直植工光 ホ井五日林本武根本版本版田藤安 テ清殊末鏡喜時辨純三正尚小照惣 ル市大京男一勝氏三郎男一太四三 氏氏薬氏氏氏 (図FC F) 第2

3

0

樣

は

E

耳

5

٤

支那の破綻はもは中間かし雑 をが対政の崩壊から、抗日

無ささら

その内債もあんまり図み

高なはだ

操と評す、支排型くり

作職を無 作職を無

至四月廿三日 粗品進

期間 八日間

#

富士町二丁

歷史的記錄

關係人事の充實整備

產業開發計畫

国大使カー氏は廿五日

代上海廿二日設國通」三月中 ではより太湖西南方地區に配 大し来たる数ケ紀の離は、特 では、 匪化敗殘軍

あを纏めてゐたが、最近に至 の前に徹底的打 粉砕、果敢なる討匪行 建職をわが守備部級は でんとしてをり、これ

皇軍の鐵槌加撃で戦意を失ふ

農脈取受の指導、統制に乗より一轉して関家が直接的

1 構の生産力擴充

南洲國から権名機工司要、A で東京において開催され、 まで東京において開催され、

バネー

独し帝國政府は紅着の如く米 國政府の損害権侵受求全額を 支援ふことに決し右支援の方 を 対かことに決し右支援の方 支拂完了

は異例のものであつた

の第二回佐分利賞受賞者につの第二回佐分利賞受賞者につの第二回佐分利賞受賞者につの第二回佐分利賞受賞者につの第二回佐ら入利賞受賞者につのまたが決定、廿一日東京ニーグランドで遺族はじめ側にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にはれた、今回の整衡は戦線にでありませる。 教はらなか

た事ではない

今に始まつ

第六庫者連(大連團組) 商協開布管少年(大連團組) 商協開布管少年

電話③五四二六番

第一宣詔記念武道大會

▲大會順序

日繰上

日擧行

國軍整備の

一大計畫

學校、率天訓練處より更に上管展學校は現在の興安軍管區

多手 を手工中に対対の を対して をがして をがし をがして をがし をがして をがして をがして をがして をがして をがして をがして をがして をがして をがして

种士用靴

日の出を拜する集ひ

並びに精軍訓

練處設立

品

(C)

新 用意好了

五日决勝 全滿

開催される。機の全新京野球大會は愈よ明二十四日新綠香る西公園球場で盛大に図都球界の準と全市のフアンを熱狂させる本社主催西山運動具店後

等人場等人場 ブラスバンドン

をはせた新人多数を迎へ羅共に内地球界に蘇々たる雄

樂部、

電人、

打合せを貸すこととなった、開催試合組合せ抽職その他の開催試合組合せ抽職その他の

様と萬端の準備を進めてる

に完成され協和會が数千圓の 電用を投じたファッシスト就 本部に装る鍉製の大盾、一行 本部に装る鍉製の大盾、一行 前の大アーチは二十三日中には戦迎の飾りが揚げられ、既に市内大通りの大建築

ラ 7 を轢く ク

演轉手額永泰 (二九)がよう三馬路二十八陵工西汽車公司一時頃特別市東

に頭部を粉砕その場に即死し た、急報に接した所轄中央通 がのほ員か検護目下加害者

募

使節團

名が入港を待ち玄海の女王金脚終船で中島に輝かしき第一 機一つ人廿三日朝入港の職参 けさ釜山に上陸

岡丸が棧橋に亘憶をつけると ・ 当知事の撤迎挨拶に對し り、道知事の撤迎挨拶に對し ・ 当の土を踏み敷迎式場に至 ・ で かり、 道知事の撤迎挨拶に對し 二、採用川間 四月廿九日より向ふ二、採用川間 四月廿九日より向ふ 一、採用人員日本人女子十数名の成果等持参四月廿五日午前十時迄民政部社會科〈出頭総履縣書持参四月廿五日午前十時迄民政部社會科〈出頭 令般左記へ移轉仕候間御通知申上候

でも

御光來!

空前の

大歡迎豪華陣完了

本部に国けられ最早や一行の 五日午後三時の臨時列車で入来京を待つばかりとなつた 京することになつたが演像新来京を待つばかりとなつた 京支社長平島環事は資祉を代表して塞天までは迎へること 本天まで出迎へ になつた 「萬歳」の歌呼の裡に中島 新京特別市東五馬路(長通路角)

東はわれるやうた萬七の親等列を展げられた、かくて午前六時の根が別仕立の親等列 れて一路京城に向っ スト黨歌の奏樂に設ら

移轉御通知

蒙古語講習生募集

創立總會 交通協會

の関端なる 設達を関らんと 通機関の整備設達を促しな 辿る状態に鑑みて交通道徳 通協會タは過般來創立準備委 の見地からこれが助成神闘と は日毎に激増の一途を膨脹幾優に伴ひ市内の

新京

特別市東五馬路長通路角

電話(五一八一番

徳用チリ紙

二千枚

時司型とす

極上山出し昆布一把

大和吐丹

一〇個

所 パス停留場(五馬路)より東へ一分

日常會話、文法、讚解、作文

鱧のほり紙製一間中

果京製三抽斗

果京製針箱 前柄櫻材

7

、查

不セル大柄

メオル生地大巾一丈

募集人員

○名 人員超邁の場合は詮衡の国初等蒙古語講習生を募集す

帯の新柄西陣織名古屋で

關張裁縫箱 八品入

ベルが館人スリップ

レイヨン錦紗新柄着尺

長、福川新京輝長 西部鐵路司長代理、丁新京通部鐵路司長代理、丁新京通部鐵路司長代理、丁新京 國際特別市副市

下に創立機會を塞々し 除名琴列の

靴は金城 委 女給仕募集 細面談 帝都キネマ前

電話①四九八〇番



三五(局

1.图0 0 五

湖 蒙古會館

電話。五一八つを

ラツク運搬 山武商會 車車電金/三九一番

女中さん 調希望の方は木人至急御来談 富士町三丁目 割烹 ん急募 き

大多忙に 2

では、 で関大台として特望の的とな で関大台として特望の的とな であるが特に今年は新京県 国を重ねること元回年毎に歴



春競馬火蓋切る

二個は議録が優勝してゐるが一會が豫想されてゐる、倘二十勝し、劍道は第一回風政部第一へられることとなつで居り盛は第一回第二回と《中銀が優一今年からは新らたに弓道が加

指導部は関軍を完全に掌握するになった、然してこの精車をになった、然してこの精車をにないて関かれることになった、然してこの精車をに載けるが質地関連に置る

関軍の三段階の 国事を統制し訓 軍を統制し訓 軍を終制し訓 事事を終制し訓

・ 拍車をかけるものと期待され の が電最高學校で開設の騰

一、日曜禮拜 午前十時十五一、日曜學校 午前九時

東一條通り一四

金城靴店

第二八九五二

安心して買へる店

御入學用れど

メソデスト教會

冢財根こそぎ泥棒

説教「湖畔のイエス」 説教「湖畔のイエス」

難なく

まる

設数「キリストに有る物」 石川 牧師 石川 牧師

、 型電學校 午前九時十五、 日曜學校 午前九時

日本基督教會

出場申込は二十六日限

本月末より開始

(二四)で悪 下絵卵酸東泊及中である、 「一個のであるが、 「一のであるが、 「一のである。 「一ので。 「一ので。

事務講習會

合、午後一時、西公園球社主催第下回全新京野球

今晩主なる放送

武教「隠れたる寰(石川) 牧師一、夕拜 午後八時 「ない」のでは、一般では、一般では、一般では、一般のでは、一時半より 西本願寺行事 あす(中四年) 「生活の基調」…光岡

具足飾り兜。太力 ・等々本年の新製品が豐富

新鮮味溢る本 春のモード内 外一流の製品

事務 及び外交出来る人 朝日通十六 電2 二七九六 北 満 洋 行 存の夜のうたがに 紳士のカフェー

設電

計盤、見分 見積電盤、 各種

新京與安大路二二二

者 村友衛浪 新京日日新 # 公 台 = 堂日

相特 四月 廿二二 者 â B 8

生名田話す蛙さ

(日曜日)

思ひ切つて原 期間もあざわ

15

いなりました此の機なり安く賣ります

を逸せ

投

賣

斷

行

あず政付く日

相應の

自由

世帶道具

0

加藤陶器

信

・一白の人 人の縁談事に口 年なれば吉 館日四十月三舊日四十月四 山て想夜我をが疑部られが りつ 私書す、部教起感が三る市今すと 漫場る金のつつの世平と長こる。

長春座

0

は、 により養女として預けられているる。 (中文郎の演绎を見ることになけるのは、 一年でないことが利るのは、 一年でないことが利るのは、 一年では成長を唯一の愉しみにもいるのは、 一年では、 日本では、 日本では、 日本では、 日本では、 日本では、 日本では、 日本では、 日本では、 日本では

かて国の気が+紫マとり恐怖三れてした。 ◇しば、大生と力が、ストの指があのかり 英では、カが、ストのかれる人が 悪てる弟科のな二歳あるらてもでき のるの少かした。 のるのかののできない。 のるのかののできない。 のるのかのできない。 のるのできない。 のるできない。 の。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 の。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 の。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるで、 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 のるできない。 の。 のるできない。 のるで、 の。 の。 のるで、 のるで、 のるで、 の。 の。 の。 のるで、 の。 のるで、 の。 の。 の。

变

話 六四

巨匠ヒツ

匠が日本映畵界に貫く 自慢 0 威 お早くお出下さ ならぬうち

印度絹物商 服廣 3 コオ 養洋 全服人バ 行

八二番

錄目品商

外毛レ婦各

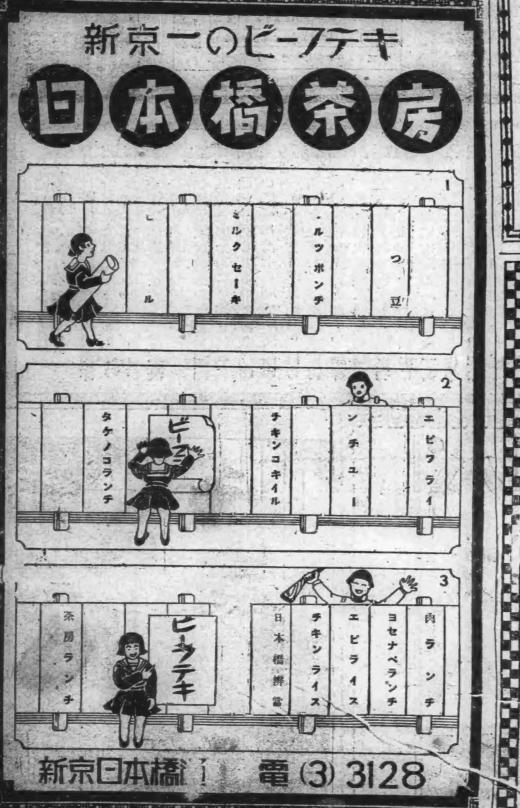


四月一 一十六日・二十七日(三山間) 台古古屋帶 0 價品



新京唯一の専門店へ晋色の良き琴三味線





新東省 (中華) 第一 (中華) 第一

分科會は國内消費に関する答申案決定の最終會合を廿一日 中部十時学より大道ヤマトホテルにおいて始闢委員長以下各委員出席して開催、大豆製品の関内消費增養を置る方針

(日 曜 日)

作年比二倍以上增加 の最に動する管 し二倍以上の増加である、 の最に動する管 し二倍以上の増加である、 のを質別人の増加である。

化・戦市駅の香油、味噌

総額三十萬 所か に上海は海路が再處を通じて行 にれた今週の外國爲蓄銀行に 対する外貨側當は週額三十萬

代・佐分利信子大郎代見信子大郎代見信子

ース

十二日より廿四日まで

妻君三日天下

血祭三代目

大阪綿糸

各地商品市况

村化り日家用の警曲、味

提秀

總 攻 舉 12.56 4.28 8.00

一元化が

は落文間に正式具體化すると思ふ、関内自然の統一に出まり機造の統一に出まり機造の統一に伴ひ他運輸を回ることには、関内自然を目に直通を対した。関内自然を目的に通貨機構上の統定を目的に通過性に対した。 他につき世

內地漁船中支進出

農林省不認可

とて中央直行の外貨割當は今後さらに縮減すべしと見られてあるが、今のところ為著市場に對して直接的に影響するには至ちず正午引順レートは對英一志一片四分の一、對米二十七弟十六分九、對日九十四個四分の一賣唱で寄付きと

世宗三郎·三條鄉子 世宗三郎·三條鄉子 世宗三郎·三條鄉子 十銭日間 9.36 1.04 3.52 6.42

後屠騷動 1057 404 ース 2

9-15 4-50 7-80 百嘶丑篇刻 12.00 2.80 5.00 7.41 婚約三州島 |12.55| 3.50| 6.10| 8.50 階下三十錢

映画御栗内 豊樂馴場

滿

洲洋

なり投資には最適當株で思はれる 當率年五分、 年十八萬噸の能力増加となる。 四十二圓位(五十圓拂込) 利廻り五分九厘强さ

間諜最後の日

階下八十錢

朝

0

座

發新京新 丰都帝) 長。②話電 銘

公債高價買入致します物週報御送附申上候 (前マネニ六六六

少券證價

第二十二回加入者募集 秋北滿東新特中日住東日ラ日東日新目吳東 田鲜洲洋渴殊山本友邦本サ產洋滿吳東羽京牛 製鐵製製管金炭鑛工化高亞人紡紡電本 才紙新罐工鋼鋼析屬關業業學壓麻絹積積燈債 一大英







山東菜煙草を原料ごして 能力十五億本の設備を設置し 【東京園通】支那事鰻を轉機 として西地機船底引網菜者の 中支那沿岸に進出せんとする 機運が醸成し昨今農林省に對 これに對し農林當局は左の如 これに對し農林當局は左の如 としてゐるが、 これに對し農林當局は左の如 であるが、 これに對し農林當局は左の如

郵政儲金

一、支那資本の大原、晋華煙 草を合併日支合辨とし年五 草を合併日支合辨とし年五 総本を生産する 地京に工場を新設し生産館 カナ五億本の設備を行ふ なほ現地當局の意向としては 本な現地協同の意向としては 北支煙草事家については右腕

は未 して延吉縣及汪湾縣である 草の に細心の建意を拂つてゐる、 草の に細心の建意を拂つてゐる、 は東京関連 日東自動車では 等 全額排込濟)を一撃に三倍に 特致し三千萬國へ 全額排込濟)を一撃に三倍に 特致し三千萬國へ 全額排込濟)を一撃に三倍に 特致し三千萬國へ を額排込濟)を一撃に三倍に 特致し三千萬國へ につき全額排込微收を行ふことに でで来る五 につき全額排込微收を行ふことに 一部を以て擴張計畫に充てる 他残餘を借入金三千萬國の である、 では母資新株は異の日産化學 をは母資新株は異の日産化學 をは母資新株は異の日産化學 三倍增養決定 比較すれば實に勝世の處が强い、一日平均十二、三萬體の時態振りより見ても今月末には一種三千萬職臺に達するものと期待されてゐる。最近二三ヶ月の数字は次の如くである。

大豆製品

M消費增進第

大新《800 《800 表句

三二十萬圓近し 野政儒会は最近目覚ましい勢 野政儒会は最近目覚ましい場 が、四月十四日現在で途に二 千八百萬鹽を突破し、また預 け人員においても昨年末の二 十萬餘人かる三十三萬餘人と 贈進し舊政神時代は僅々五十 に表してる。

3.94 7.21

12-58 4-52 8-52

朝世 譲渡ニュース

忠臣蔵天の卷

忠臣議地の卷

廿一日より 廿七日主で

10.00 1.17 4.34

11-27 3-44 6-01

(本美) 本部 の名編 大、入江たか子主演 大、入江たか子主演 小 僧

70 5

9.21

12-57 4-14 7-31

新京ギネマ

廿二日より廿五日まで

池北日九大日滿溝較日 貝都木州 66 立 朔 工山曹 動 放水 曹 66 化 66 46 46 **火連羅**

2.15 5.30 3.55

猎下三十銭

新工 時

推獎株四月廿二日調

利益であった、本年は四月以降の 需要激増を見越し二月から見て約 大萬順の出荷を見込まれる、業界 が轉、採算向上で順五圓の利益確 質ご見られるから四十五萬圓の利 益であて、利益率一割七分以上に 當る。當社は遼陽工場に月産一萬 五千順窯一基を増設中である。葉界 の完成の豫定であるが操業の曉は 年度の販賣高は七萬噸で順四圓の決算は年一回ミなるのである。昨 洋灰股份有限公司に合併される。 當社は滿洲國會社法の改正で滿洲

算に於て五分配當も復活した。 持株會社となってゐるのであるが灰股份有限公司で行ひ當社はその當社はその 公司の配當開始で當社も一月末決

(投手)高騰豐沒、鈴木平八 (投手) 高騰豐沒、鈴木平八 (一韻手) 中江保 (一韻手) 中江保 (一韻手) 中江保

(二疊手) 横內朗、進原俊夫 (三疊手) 横內朗、進原俊夫 (遊擊手) 佐々木信治、草野 重譯 (外野手) 占岩井字以智鄉、 泉川及一、中里勇、 栗順久芳、古川泰敦

電

の網膜神社臨時休業す

(二十二日 駐職をもつて優 鐵各機關は臨時休業すると

新京俱樂部

(遊擧手) 小縣近信、攤美喜 (外野手) 內山三郎、水島大 五郎、大澤弘、谷島

(投手)永野清己、天江文男 (拍手)追加正己、高木行雄 村田信一、高台湾 (一疊手)鈴木銀之助、行吉 正雄

支那自社総裁に

原源

44

【頁二十刊夕朝紙本】

安使 天羽 英二 東田 康三

曹祉總裁は拳職池田成

の就任方を極力騰請

加男の出馬を興請する産業開発會社認識に

事 設計 令三日

春だ、すべての物は皆す

會は愈よけふ午後一時より淺絲香はしく匂ふ西公園球塲で春風を截つて豪華版の火蓋を切つて望に應じて華々しくシーズンのトツプを切る本社主催西山運動具店後援の第五回全新京野球大 りを誤はれた新人多数を迎へとみに陣容を囁化 洛される、奉の訪れと共に延練習を銀けてゐた電業、新京俱、滿洲國、 の客はひたくと同都球界の諸様を包んで、 く勇ましい羽搏きが聞えてく そこに躍り出る新輝容のスピリットが生む熟職こそファンの待望し してこの日の決戦に備へて今ぞ高鳴る覇心胸に包み勇躍登場す 電人の参加路チー ムは共に内地球界でその活躍振 て止まないものだこの特

ゐてまつたくひどい

せ、遺業死體合計百を

傷病兵慰問

目にあつた、支那軍に参加 した外人養勇軍は大抵死の のが落ちだ、運よく生機つ て難つて來ても今度は一文 無しと言ふのが多い、それ に支那ではソダイエ・飛行 上が羽ぶりをきかしてみた 上が羽ぶりをきかしてみた 上が羽ぶりをきかしてみた

線一帯の機関激売工作は着々 進展わが確保地域全般にわた る観影の一掃も近いが去る十 人、十九南日に亘つて行つた わが軍の揺蕩は焦作附近山岳

尽總領事館開設

は当しむ兵士達を喜ばした思問の浪曲公演を行って無思問の浪曲公演を行って無り断京陸軍病院で自衣の勇り断京陸軍病院で自衣の勇力が大きない。

本大會は場内整理のため、本大會は場内整理のため、は後援會なは過速電腦の約束に付通用す

き練講の人選に

計三日設園通一支那事 京における日本人の数 付加し三月末日までの 住者は低に九千五百四 (内課内地人六千百四 、中島人三千三百五十 、中島人三千三百五十 、これら日本人の保護 、これら日本人の保護 、これら日本人の保護 和代總上堀內參事官兼任 内に開設し初代機領事には握 の下に島津三等書記官が領事 を兼任、高井領事(在天津) ならびに竹中、大澤南書記生 が北京在軸を命ぜられた、尚 間時興歌副領事は石家莊在動 日附をもつて北京日本大使館であつたが、いよく~二十二 することに決定し荒々準備中

時刻は午前九時三十分、順序時刻は午前九時三十分、順序 鄉軍第一分會

車星車

和 修造版为 店面通用 社會式排

医免研學化會全天展

元黄金

版了

静・爽快への超

吧吐 三

深藤義臣氏(日産化學工業) 三日來京國都ホテル

人事往來

しずに家任されたことは 充分協力して世界平和

楽れ!西公園球場へ

大祭靖國神社臨時

おは何れのチームか、全新京一 かは何れのチームか、全新京

時睛の入場式

映ゆる陽光の下パットの響き

れた讀者諸氏の素書は山れた讀者諸氏の素書は山

も輕く白球の飛ぶところ帳際

謝辭を述べ、今囲着任した宮にチアノ外相を公式訪問

(日 曜

合試のふけ

第一次試合

電々

新京俱

第二次試合

電業

滿洲

造拜式は二十六日午前十時から趾頭に於て執行されるが式 次第は左の如くである 一、修設、二、適拜調奏上 川、玉串率集四、一分間歌譜

滿鐵蓮んで休業

官揮指高最畑ミ相陸山杉

北支観察を了へた谷公使は二十三日午前八時九分陽水子横で上海へ時三十八分後流行機で上海へ時二十八分後流行機で上海へ 耐へ難き禁錮

電話②五 装 一六三番部 肚圖に就く

東京國

は眞ツ平

米人飛行士こほす

谷公使上海へ

本中

時局下に迎へる第五回大會

本社主催·全新京野球戰第

日

へて 南線裁に 一任する

田代天津總領事に築 東京國通 天津總領事に築 「東京國通」天津總領事に築 一年後五時二十分東京開設対任する 一年後五時二十分東京開設対任する 一年後五時二十分東京開資則民 使節の宜査を果し半歳ぶりに 今後の成果は大いに期待され

思天侯を働いて出發した ハインケル 航空會社代表など ハインケル 航空會社代表など をはじめ大使館附武官、

德五年四月二十二日

軍服裁縫工員增員募集

面談時間 正午より午後二時まで 部、人事課)まで本人來談のこと 部、人事課)まで本人來談のこと

離 東亞三中井 南事

適應症 症狀の苦痛を

大和寫眞 話③五一五三

旅行者必携



電空四六四 新立中中華語同

製 本語 では、天津等の陥落は打 な に 容易には 破壊されぬ 度大 な 土地と 舞 賞 な 産 物力を もつ て 小規模工業 や 家内工業 を 復 活させ、今度は外観資本の 東 海から離れた 自力の 資本 主 義 電 需品等において 外國 に た と 電 需品等において 外國 に た と 電 需品等において 外國 に

上都にいたる人口ともいふべき場所は、多倫の町であるべき場所は、多倫の町である、東京時間との東部である、東京時より上都へ行くには、必ずの地を過ぎらればならぬ。

上都(二

養國の一流都市が記

松清に立節

済に立総るからである。す

元の夫をなるかって

- 府に陸して上都にはこの宮殿にお

市に陸し

に 土に、孔流の道をきょ、治園 を 不天下の所謂る帝王凡修婆に 次源、許衡、郝經等のごとき 大儒を侍せしめて政治道德の 大儒を侍せしめて政治道德の 人儒を侍せしめて政治道德の 名である。 忽必烈汗が此地に即位の大 總を行つたそれを典職として 忽必烈汗が此地に即位の大 かった。 からないで、即位の大典を奉 行どり。

奉都

力生

製ればいゝことにない

である、
 はの電高が
 はの電流が
 はの電流が
 はの電流が
 はの電流が
 はの電流が
 はの電流が
 はの電流が
 はの電流が
 はのである、
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのであった。
 はの音が
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのであるが
 はのである。
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はの音が
 はのである。
 はのであるが
 はのであるが
 はのである。
 はのであるが
 はの言が
 はを述が
 はを述が
 はなが
 はなが

が 最高の程度に が表現を此處

大学院、大学院今島は非厳と 地地に、普吟清朝の康熙帝 はれたる外蒙三汗の大部族を 地方に、康熙、雍正兩帝の創 北方に、康熙、雍正兩帝の創 北方に、康熙、雍正兩帝の創

金帝の哀請する媾を略成して領を略成して領を略成して領

之がすなは 相州の東、 はは は

部国の

ありを書きれた

「大阪陸軍病院、御政下としてさきに韓立を見た灌洲をのの東伏見宮故佐仁親王妃周子で、大阪陸軍病院に御政り自衣の勇士を御殿下には廿三日午前九時五十天秀勝市場の現況調査を行ひ及分新大阪ホテル御設大阪陸軍つよるつたがこの程大陸調査を行びる新院に御成り自衣の勇士を御を完了するに至つた、右によ於、衛門に御成り自衣の勇士を御を完了するに至つた、右によ於、衛門に御成り自衣の勇士を御を完了するに至った、右によ於、衛門に御成り自衣の勇士を御を完了するに至った、右によ於、衛門に御病兵御慰問の御日程所謂工夫市と称せられ、西陽場のを滑りなく御終了あらせられ、北市場、公和橋等の自由勞働機のを滑りなく御終了あらせられ、北市場、公和橋等の自由勞働機のを滑りなく御終了あらせられ、北市場、公和橋等の自由勞働機のを滑りなく御終了あらせられ、北市場、公和橋等の自由勞働機のを滑りなく御終了あらせられ、北市場、公和橋等の自由勞働機のを滑りなく御終了あらせられ、東天に於る勞働者統領機関百五を消費を表現している。

百乃至一千集合し工場、土建 運送等各業者に供給され一日 選送等各業者に供給され一日 最近は當局の嚴重な収締に診 最近は當局の嚴重な収締に必 上を潜めてゐるが、勢工協會に を潜めてゐるが、勢工協會に がても將來は之等搾取階級を 於ても將來は之等搾取階級を

場券務員の强力なる統排除し自由券働者及び

會鐵西公司 100 T 200 T

設、杭州方面を中心に活躍し 文北支班は班員州四名で同様 日由設して石家莊を中心に奮

旋を行ひ勞働市

いふのである。

【東京國通】 皇后陛下におか をあらせられる旨仰出されて 啓あらせられる旨仰出されて 啓あらせられる旨仰出されて あたが御郡合により御収止め

自由勞働者の統制

満洲勞協奉天支部乘出す

第工協會調査の率天における 四月下旬現在等働市場況は左

手として得たすべての権

圖

を體

かくの如き隣家的事

定期取引に

2 3

万を悪曜して止まざるも 大を記録して止まざるも 力を悪曜して止まざるも

中合せたり ・中合せたり

ること容易に非ず、満洲

福志

する市

日本の支那等連對處策は十 でに決定的である。十なはち は民政府に対しては児ゆる を持局國民政府を認到の相手とせず その婆蒙に向つて軍事、外交 内方面において全力を蒙す。 た的壓迫を積けるとゝもに、 一方ではすでに成立する額政 でに及政府に對しては児ゆる 被職に對しての要求は實質的 に日支共存共榮、日滿支經濟 が職に對しての要求は實質的 に日支共存共榮、日滿支經濟 が取得の電大陸明澄表すなける を成立する。 が取得の電大陸明澄表すなける を表述する。 が取得のでは、 ののでは、 ののでは、 ののである。 でに成立する。 ののでは、 ののでは

一二、現物資場にも哈爾濱交易 以上の最後案を決議し、同時 に北滿一帶の場外現物取引に も右の趣旨を徹底させること を申合せ、同日四團體の名を を中合せ、同日四團體の名を

▲小麥市價抑制に

施療防疫の移動病院

北支派遣準備成る

导后陛下

る聲明書

衛中止衛國神社行啓

要組合ならびに哈爾濱交易所 建築公會"火廳公會"特産物同 建築公會"火廳公會"特産物同 特產物驗

振興の具體策を協 大興方策に就で自 で、二十三日も で、二十三日も

東用の運轉手一名計卅三名 外以下點人科、內科 與科、耳鼻科、幽科等專門 關十一名、臺灣師三名、專 務員四名、看經結十四名、 專門 以下點人科、內科 與科、耳鼻科、幽科等專門 與科、耳鼻科、幽科等專門

職換するに決した、 職換するに決した、 電り收量の増加による が機断局の大宗たる大 に鑑み輸出層の を放棄の技術その他に での が構動が態度を一郷し を消極的態度を一郷し を消極的態度を一郷し を消極的態度を一郷し を消極の地加による が でなずを最適 に でなずを最適 に でなずを最適 に でなずを でなずを でした。 でいた。 機変にはこゝでは時局 をなとしてゐる、貿易 をなとしてゐる、貿易 でなとしてゐる、貿易

手形交換高(温田)

鮮魚小賣相場 MCI校 MCETEUTCK

| 三| 元 | AA | 100 | 五 | 1000五人 | 三五八〇五 | 八五五〇五五五五十七五〇 | 〇 | 八五八 | 七 | 〇 | 七五二五〇五七五三五五四

農務司

長口

五四 王米小高大 ●月月●黍高 三限限大蜀梁至梁豆 高

品名に付き

商况欄差 新京取引市况

野菜小賣相塲

業者座談會開催

》 一任

回

V)

哈爾濱安易所經紀人公會哈爾濱蘇特達物面同業組合哈爾濱蘇勒火勝同業公會

立

窓を固持すべき秋に非らざる 時代の舊後を墨守し個人のな 時代の舊後を墨守し個人のな

を表している。 り度は

滿員

日

員

盛

况

げ

想 四八二八四五四五〇〇五五〇

電話③五六一五







電話②









第一類機器建設を終って輝か しい難進速度を遂げた特別市 と、著給散五周年記念日祝賀式 会事的取五周年記念日祝賀式 分より記念公舎室に於て華々

科長、別會の際、演田官房底務

便の標語

支那服を着よ

事便の機器を雅賀茶集す

時に際し最も大事な經濟力を制定するとの由之は最も喜ばしいことだと思ふ、此の非常

京建 大原語議會議長設

五周年記念式典次第

新京駅前ビューロー二階に新 に選率して来た新京販光協會 に選率して来た新京販光協會 は今回街頭第一線に乗り出し とまなり

事務所を構へ土産品陳何 よ諸種紹介、案内、相略

異観来の期待通り終幕したの中かな穴デーを演じて、数に中かな穴デーを演じて、数に中かな穴デーを演じて、数に

七秒三〉2美光3金粉、配七秒三〉2美光3金粉、配

八二五〇

観光土産は

協會賣店へ

驛前事務所充實

國都の近代的發展は

洗練された交通から

、締切 康纜五年六月二十一(若子名) 三等十両宛(瀬日語に依る者各三名) 住作瀬湖(若干名)

节日

週三〇、 被 1 で ・ 数 1 七

一 着欠 七六五四三

新京交通協會きのふ成立

競馬

馬運は躍る!

劉戰混戰悲喜交々

をそれん(仁倫こムに新京変 頭協會は完全に誕生するに至 つた、それより濃藤新京憲兵 隊長、両野変通部鎮路司長へ 代理)新京商工公會々長の配 群あり趙保安科長閉會の群を

武器なき挺身隊 **矜兵に劣らぬ滿鐡從業員の努力**

道日本

の誇り

| (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1



勝馬及 な豫想 八 久松矢変内高內米 〇 保本山 的村尾田

口日

馬表

至至至美国至至至至至至至人。 言松久田斐田斐上井矢田新內清桑地○桑松谷清矢田久吉田內斐久斐脇高○內新斐雯吉高楊久 端尾保代均井台口手山中原田水田田

** 田尾尾水山代保滿井村均田台山尾米村原均野清尾原保

着八七六五四 日華北炎明 木神王龍星月 風态二克二二 金融古松田 星 明山滿尾井

新京名物 T. (X 三二級 七八座 七八

八七

ス毎に白鷺的麓馬を展開した次方振りの春麓馬に人氣を煽つて被出する大穴に、廻れ右天候何のその、レー次方振りの春麓馬に人氣を煽つて被出する大穴に、廻れ右天候何のその、レー系の下海に直動を発息する。

日曜競馬、けふこそ春日和

南馬場にファン押寄す

△長邁路濟鎮寺西胡飼大機住 宅六號田代皐月氏息女弘美 (三月三十)日) 〈無理路新京事賣湯有賀省三 氏次男恒雄(四月七日) 妖次男恒雄(四月七日) 大窓町一丁目二十二富田勝 太郎氏二女敦子(四月七日)

▲原審報本縣,近埠胡同四○ 三ノ八島羽瀾新松(文久二三ノ八島羽瀾新松(文久二十一號松尾※ヤコ(明治四十二年一月六日生)四月十三日十四十二年一月六日生)四月十四十二年一月六日生)四月 結 婚

◆三笠町四丁目三草野長七〈二八〉と吉野町二丁目二四中村トメァ〈二三) ◆新酸路帝都ビル酒井豐〈三 ○〉と大幌路第一属笠間田 一巻子(以上二十三日) ◆住吉町九丁目二田代留蔵〈三 八)と入船町一丁目一水 本へナムニ六〉(以上二十三日) 心雷りの人は中央通響祭署へ 出頭されたい 四月十六日午後九時頃女着 物へ黒テリメン治校付羽織 物へ黒テリメン治校付羽織 で市場附近に於てぞ馬車上 に置き忘れたるもの に置き忘れたるもの に置き忘れたるもの がの黒西敷に行るもの に置き忘れたるもの に置き忘れたるもの に置き忘れたるもの ▲拾 ひ 物

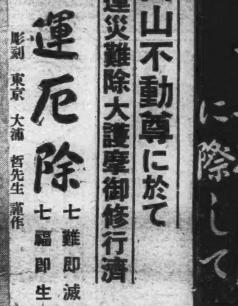
御申込 御不動命像御希望の方は開選災難除大護摩 加申込 御修行の上御申込順により御願布致します により御送附下さい。 「近立河県県の佐寨県・エ県県山 により御送附下さい。」 「近立河県県の佐寨県・エ県県山 により御送附下さい。」 「近本町の市場」 「大きい により御送附下さい。」 「近本町の市場」 「大きい により御送附下さい。」 「近本町の市場」 「大きい により御送附下さい。」 「近本町の市場」 「大きい 目 方 百二十匁付(桐箱入精素)

庭の御信仰を切望いたす次第であります 一心たる成田不助明王の霊験あらたかなる が奇蹟のかずくは毎年信徒の間に算へ が奇蹟のかずくは毎年信徒の間に算へ が高蹟のかずくは毎年信徒の間に算へ が高蹟のかずくは毎年信徒の間に算へ があるができなく霊光燦たる幾多神 をあるる御家

仰







しき母の思ひ出

年校

本伊浦子

何かお話をしていらつしゃつしゃった。先生はそれを聞いていらつしゃったが、お母様の御病気がおお願いさうです、お贈りかがお願いさうです、お贈りか

お母標の御病気 て一生懸命やつてある。母はな母標の御病気 て一生懸命やつてある。母はずいはれた、私は泣いた。

兒

童

文

方がいらつしゃつて、先生に方がいらつしゃるばかりだつた。

におれむりになつたが子供を 見てやつてくれといつてなく 分の心にきざんで妹たちの世

四、通信表をもらうた時 母はあの性の人だつた 母はあの世でわたしらま いりながられむづてる ありながられむづてる

京無線

男9 そう先を急ぐな 男の 日本は世界駐地の二百 分の一の領土内に世界人口

元を急ぐな

男8 だから

誰が支那に力を

男6 その糸

不を引いてゐるものだってゐるものだってゐるものだ

のは離だ

大だけの力では だ、排出質など てついて来るこ

がり隣る支度をして汽車の岭がり隣る支度をして汽車の岭がり隣る支度をして汽車の岭町の人を乗った。 家へ敷いた時は

私は歌を作った。 の良き父母を持つた幸 の良き父母を持つた幸

た自動車

がの外に澤山ある 気険の温和な腹

を受験の大人州五族に王た る関なるぞ 土は豊に水深く宮は無盡の

らそこへ行けば

今たりて日本の務

新5 どうぞ桃太知 に入れて下さい

どうぞ桃太郎さん私た

贈答品

行けるなら問題

日の木の恵の波に

どうぞお供させて下

四片倉吉昭

おゝ加納部隊長

い土地はないの

仰ぎ見よ

い様は

連轉手さんと助手の

海東、番組操佐(新 ・三C北浦の時間

一変り出せばよいかったのだ

シャ

古人登場、職古自治政府

四部回南包まなむ!事し するむみ宝の輝きは 平和と取みのほとみみぞ

の上から

(日曜日)

カゲニヤ

ふの

番組

十四日(日曜日)

当教 学野球聯盟リード戦

本の八四二回電 向スツ(銀二町紀

オガハニヤ

好

81

スイスイ

メダカ

本航空機マの設選した。 △航空機マの電事施設
では、地上の全ての軍事施設
に散機の空襲の目標となり、
にその襲撃をうけます、そこ
にその襲撃をうけます、そこ

地下空軍根據地 ん。
・地下格納庫の
・ でもなくカモフラージュ
・ なまでもなくカモフラージュ
・ なまでもなくカモフラージュ
・ なまでもなくカモフラージュ
・ なまでもなくカモフラージュ 中であります。これならばども平領であられます。勿論、ガスに對する工夫がされてるることは云ふまでもありません。 地下に建設 を被つても、これならば地を ん。もし致見されて敵の爆弾地を 修繕工場まである 格納庫はもちろん

嵐山などに吹く櫻で、白色で 朝鮮から夾に大和の吉野山、東京小金井 吉野山の櫻で、この中に白山櫻といぶの ノザクラとで、この中に白山櫻といぶの ノザクラと

樺太は七月に吹きます

陆

丰五廿門專

座いま

皆る

て頂きました

た協図で

婆

親に上

裂1

製り 今桃太郎さんの大きな た力をお借りせねば私たち 一千萬民族は永久に生き上 る秋がありません

一ち力を

一詞 お願い

イツの山岳地方に多く採用さ △平氣でマるられます。

お寝坊公爺さんな電がいる。これが最近世界一の老爺だが最近世界一の老爺だが最近世界一のを協力と折紙をつけられた後は一日に十二時間変らといふ。建りの二時間のちちに三食をすませて、直ぐ又ねてしまふのだといふ、驚きますね。

象を保護しませう。と

國際會議を開

三萬六千頭の捕獲で種切れ心配

利用されてゐます。 いふ數字に上つてゐるが、こ から忽ち種切れとなるといふ 中に何勢かの保護策を購するた象は何んと三萬六千五百と れば出産率の低い象のことだ 摩者運は最近政府に對し今のアフリカで昨年中に捕獲され の調子でどし (象勢りをや ので心配したロンドンの動物

れるよぐら式格納庫です。犠

である物凄いもので 、 地下には修繕工場ま 学のボストン、 心に研究して居り現にアメリ

つて來ます。即ち兵員の休憩 ・ 電や軽量や爆弾庫等も必要に なつて來ます、さてこれ等の 地下格納庫は空襲に對しては 相當安全でありますが、飛行 の出し入れに時間がかゝり また澤山の費用がかゝる飲め があります。然し各國とも熟

需應診夜院八

命一催しい日本の乙女の

希 優しい日本の乙女の食心は、今の桃太郎には百萬の味方より心張いことです。 婆 有りがたく頂敷致します。 満洲人登場、手にく、満洲

民德沢廣ルツド六三四五3電前局郵橋本日

丁2 これ

私たち子供ばかりの手

等像め

第二景

が事題に就いて

たの 支那事變は何故起こつ 支那が

男1 その支那はなぜ日本と 仲よくしないのか 男2 支那に於て不常な標益 を舞つてゐる側が日本と支 那の接近を妨害してゐるの だ

男3 支郷は? 男4 支郷には政治はないのだ、それでその概々の手先になつてある一人か二人の信文郷ではなく支那の血を吸つてある事態を支那の血をしているな事態を支那のために取り除いてやるのだれ

男である支那事機はあれに よく似てあるね よく似てあるのではない、 あれなのだ敵は八ヶ園でも すべてをたぎ倒された様に なぎ倒すのだね なぎ倒すのだね なぎ倒すのだね なぎ倒すのだね なぎ倒すのだね なが、今度の支那事機は此の た、今度の支那事機は此の た、今度の支那事機は此の た、今度の支那事機は此の た、今度の支那事機は此の た。今度の支那事機は此の た。今度の方と なる人性界 の不公平までため直そうと 云本大理想があるのだ のだ 第3 昔の牛や馬の様な生活 おら今の生き甲斐のある生 活に引き上げて下さつた事 を考へますと 確に唱いである被壓迫民族 地に唱いである被壓迫民族 地に唱いである被壓迫民族

話を知つて、

諸者の側心なる概復は心強く落しい限りです、是非おく落しい限りです、是非お供をお願ひ致しませられたちは違い昔から兄弟でした、親瀬でした、お友達でした、親瀬でした、お友達でした今に進まねばなりませんそれに諸者の外に今日の首命に際し印度シャスドルコアラビャの盗い同志からもます

はその昔世界に覇を得へ はその昔世界に覇を得へ はその昔世界に覇を得へ な國になり下りまし

間に国際倉 條約を結ぶため の感者連の申出 が を開いて乗保護 を開いて乗保護 果亚 0

太郎の 白 男8 男6 でないか 菊小

それも駄目だ 高い關税壁を築いて日 學 校 編

年には関係関九ケ級がロンド 年には関係関九ケ級がロンド が、は、なは一九三三 作約には乗は除外されてあま 和

爺 しかたげられた人たち、伸びるに餘地のない國々の はにお前が新しい世界を創 りなほすなら、それこそ桃 太郎の名は、いつまでも人 の口に讃えられるであらう 別を創るための御出陣をお 光分類をつけて凱旋してお婆 何を言つても年が年だ、 爺 しひたげられた人たち

楽して

株 お父殿従って参ります 然 いよく 時が來たか、征 くがよい、私はお前の力を 信じてゐる 太郎 **襲** 3 た

立て、

ると関き適々触せ会じましれてゐる民族のために桃太和てゐる民族のために桃太 私たちは北は恐しい赤

配迫を受け続けて参り 十餘種の消化素を含む 說明書進量

宋、能 • 室町

五

全世界の薬店にあり

共株式會社

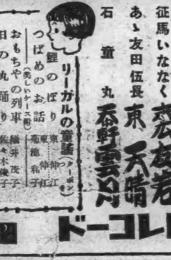
(事) (10人の) (10人の) (10人の) (10人の) 往診腹需 ●2000年以外の対策の中の大きとは大きと 兒 杏林堂醫院 整成な子

ANKYO

200 0







君が代 ٨ k



薫風に乗って E

櫻さく ほこり 科 が花の閉き初めは淡紅での

ニッポン

0

子

供

0

理

が東京を始め全國

「顔日に匂ふ山櫻」「櫻の花 花孵は五枚、紅山櫻はわが園の様にいさぎよく」などの言 中部北部の山中に産し、礼幌から、我國では十数種に上つて たは淡紅色です。核垂櫻は彼事がある様に、櫻こそ、日本 の丸山公園などがその名所で薬がある様に、櫻こそ、日本 の丸山公園などがその名所で薬がある様に、櫻こそ、日本 の丸山公園などがその名所で薬がある様に、櫻こそ、日本 の丸山公園などがその名所で薬がある様に、櫻こそ、日本 の丸山公園などがその名所で ▼…黒櫻 もとは白山櫻から が三十以上に達するもの、稀一気櫻八貮櫻から、花郷の數 には菊櫻のやう に二百以上の

なんミ種類は十種に上

3

方の山野にある豆櫻、千島のマニその僧の男とこれ 盛岡、青森五月中旬、札幌、京附近四月中旬、仙台五月上旬長野四月下旬、仙台五月上旬 辨を有す …その他の野生櫻、台灣に 第二景 誕生

場、株太郎を中心に圓形を作り、株太郎こそ生れたり 神の使ひと仰がなむ 神の使ひと仰がなむ 神の使ひと仰がなむ 神のをり頃より村の女の子登 二つに割れた犬きた桃を南 足にふんばつて日の丸の腹 あて一つの、オカタパ姿の 桃太郎、雨側に日本一と大 響ーた轍を持つた爺さんと 婆さん、空には五色のテー 姿には五色のテー たりて降る

り祈り且つ罪む氣持ち 世界の不

本品を閉め出る

男9 それでは日本の生きて 行く道がないではないか 安那・結ぶより外に道がな、 かつたのだ 滿 滿一

新5 今では太陽が昇る勢で 関連は愛展し山も利も活き 人と活きづき、三千萬民 楽も明日の業土を目指して 楽しく働いてゐます 業しく働いてゐます を供させて頂きたいのです を供させて頂きたいのです が現るばかりでな とれば桃太郎まんの大 瀬 な生 私たちも昔は暗い像め

石をしてゐました

漢3 これは私たちばかりで なく私達の背後に在る四個 大衆の願であります

有力

日本にたてついて額

造の目化たい首除をお脱に

桃太郎さんの新世界創

しい支那誕生の苦しみであってやがて生れる明朗支那は日本と手を帰り東洋の榮

漢名 私の国支那は、古い文明を持ちながら誤つた一人の指導者の爲に今や西洋のが続きな手によって、もら一度昔の文明を立てで直し太平の日を送らせて下さい たらぬ日本にたてからですってゐたからです。

それにお願があるので

長い間敷性主を符つてるた 0

新のお供で新しい東洋建設 部のお供で新しい東洋建設 の大梁を完成さすのだ

養置せば

計物瓶

翁

立て (太郎株太郎 東亜の守護神ぞ曇りなし

立てく 太郎桃太郎 強き神代の日本刀 別向よ敵はなぎ倒し

タカデアス 最期の

征馬いななく 南京大空の惜別 0

盤衆大アビムロコ

語物畫映

月

この作者、小説作法は鑑よ手に入つて来たやうである。しかしその大には匪災に遭つて夫が死ぬ。 超材は要領よく選ばれてあると言へやも。しかしその大には匪災に遭つて夫が死ぬ。 顕材は要領よく選ばれてあると言へやも。しかし最後の夫の死は、事實としては匪災に遭つて夫が死ぬ。 電きなれることはいいのだが、この常套性への顧落は大いに被しなべきであらう。作品はつねにはじめから終れての報ぎなれることはいいのだが、この常套性への顧落は大いに被しむべきであらう。作品はつねにはじめから終れてで新鮮でありたい。

べてピナー 大の間のない

るたが終ひには犬の方が馴れつないでおいて賞ふ事にしてく時は竹ちゃんに裏庭の方へく時は竹ちゃんに裏庭の方へ

エステ

第一支店

不・ないのであらう、はたいのであらう、はたるやまあそんなだと、中がて位とりったるや他にも不であると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位をあると、やがて位をあると、やがて位をあると、やがて位をあると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位であると、やがて位とした。

口洋服

堀出物

ひ扱します。 類似を関なず敏調に御何

ぬあんま

中央通り

る此店を御利用下さい。

t

二支店

Û

一等な性を排す

より

來作男

表示五年戌年、八月廿八日 皆けない事であるからだ。 と云ふ事は如何なる難文に と云ふ事は如何なる難文に とった。 の前数ならば、順稿を書く

は苦手であるかを理解できるだらうと思ふ。 今日は日曜日なんだが、知つて居る事にと思ふ。 のでは無いかも無し歳む本も無いが変外、知らない人間に就いて をあるが発無いかも、しまっと思ふ。此のでは無いかも、しなが、知らない人が多いでも一切があるが、しながあるでも一切があるが、りながあるが、りながあるが、りながあるが、りながあるが、りながある。

あるが、漁人選は日本ると、断念した すると、断念した すると、断念した にはいりをはれない不 の身が東をさし の人々は知つた

にさかやきをそり、日本保 の指にて、右の體をいたし、 の指にて、右の體をいたし、 が には、於屋久島に日本人を が には、如何釈之 には、如何釈之 には、如何釈之

都 《摩生省豫防局内、 《摩生省豫防局内、 《摩生省豫防局内、 (大連商工會議所人報 (大連商工會議所人報

湍應 記 1 1 長春 電(3)

新州関各官庁 お野市行脈協助 お野市行脈協助

タイピスト 新京新型船(帝都キキャ前) 京府タイプライター 最新直置所 日端タイピスト母院 日端タイピスト母院 日端タイピスト母院 大阪神通る二人への

質札

滿洲株式店方 高 金融 新京説町三ノー七 株式商品存込 にて手軽金融

宋松接骨院 も男 **外**零傳名 稿柱 条

福 福 高

電話金融 白金·金·銀高價買入 橫濱屋質店 東二條通二十五號

トラックに依る 大和運輸公司 大和運輸公司 大和運輸公司 長産物原袋。作業有 最産物原袋。作業有

ほれつざ

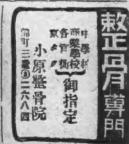
京都町二丁目十八番埠市光堂寮院











泉温劇 オき焼艶設 新大夏会場と M

育德、育技學

●切符發賣所三角、井八日三角・鹿兒鳥・沖繩行

時計の長針は九時半を示し てるた。戸外には風が出て來 たらしく遠く海鳴りのやうな あて、建付けの悪い窓ガラス るて、建付けの悪い窓ガラス るて、達付けの悪い窓ガラス るの意関を透して、うすら冷い がある。

なき をつた信仰(と私は信じてあるや 定つた信仰(と私は信じてあると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心であると信心である。 なはこの人は大和ホテルへ入れるので月に一個の講演でもからにいろく で、やたらに殺人は大和ホテルへ入るといるとの後島光生の話されるといると、道會へ、丁度毎回そのクラブで、やたらに入場出来ないと、「「で、やたらに入場出来ないと」 相局は同じもの が有つたし又 が有つたし又

行つたものだっ

下度木枯の吹く寒い夜あれはたしか七ッ八ヶの頃だつたらら、こたつに當り年ら母親から、こたつに當り年ら母親からと云ふので貢赤などンロマスと云ふので貢赤などンロのそばでサンタクロースの來のそばでサンタクロースの來 河野医 柳湖之的柳湖之的 天野子 入院社診隆思

8る。四月五日記 いが聖公會の方 になつて次の

日本ピクター合唱画 江戸川籍子・波岡窓一郎 一郎・影響・歩子

撃域唱和の熱曲! 田島 でから 1 手続タイプ印書は 1 手続タイプ印書は 1 手続タイプ印書は 東州 1 三六番 1 三元番 1 三 金◆十行一回◆ 十行一回◆

日案內 今辨慶整骨院 電報◎HII大1乗

入倉贈意 東京版ケ枝町三ヶ十 新京版ケ枝町三ヶ十 電話③五六六九番 はなつざ

印刷發帳簿 三友社 で 文 水 楽 楽 楽 楽 楽 楽 が南部が大力街





による4のだった。そして結局は自分の頻疾持ちであることを悲しまずには居られなかった。そしてへさうだ又あのであることをおしまずには居られなかった。そして、さうだ又あのである。 風は前より珠更に大仰な音をたて、定つであた。そして その香は太吉のたど (とした夢を破つて、彼は目を開く た夢を破つて、彼は目を開く と長い間の慣性から観線は自

脱けて出た。そして吹枝が続ないたりである。そしてゴム靴を穿きながらぶと院枝へ對して緩い感情を持つた。そしてゴム靴を穿きながらぶと院枝へ對して緩い感情を持つた。しかし何となく今更めいて適當な言葉が考へ出せなかつたくると「行つて来った白垩の火葬場の窓に、中から赤黄色く洩れてゐる弱い光の方へ引きづられる様に歩いて行つた。

なった男の子の様か溢いてる る家を建てるんだと常に言っ てみた男の子の様か溢いてる る空想が實現されたやうな幸

思いもので

り雪めるに頃て鷹なあ

路

大

女は(女子専門)の 新都職業紹介所へ 新都職業紹介所へ 整3六0四一 丸八商店 を被称を被町ニア目十八 時町ニ丁目十八 時町ニ丁目十八

8

利

*

0

五春

る日が一崎 話①

へて居ります是非御用命を1

I

ス

本本店

なと赤くなつて逃げ出 向かれるのであゝ之け 向かれるのであゝ之け

松下煖房所松下煖房所

修理專門

ツーライト塗型 計 資電話大第多上御相談に鑑じ 金崎塗裝店 情水堂鍼灸院

れま 一井耳鼻科 (電台2-4885香) 新京興空胡同101號 (電文全社本社番側) 院氏医学博士 三井皮

大大 大八商店 古物 丸八商店 世紀 東田 四上編人に明 九八商店

お茶と

教京古野町一丁目

みどり茶園

電の西七七〇

大を求めたき者 共に本合へ人を求めたき者 日 国会 一〇人五 日 国会 会 ダッ・サン三十六

九州堂療院

新京體樂路一郡ピル三〇高木

電③六五〇九

かない。金巻の一般は、代書

版簿事門 出 等 明 出 / 九

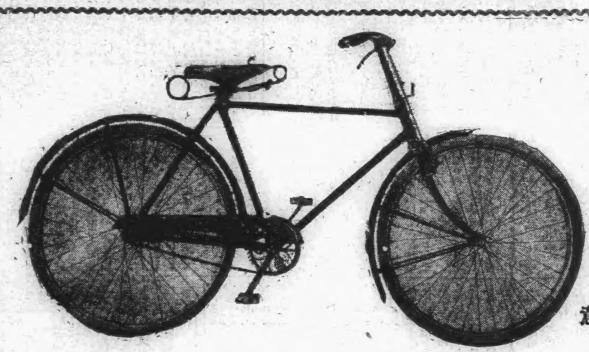
へ和同は車表代の産國

車妹姉のその車轉自士富

お得ち乗ねのおけるのをある。

報次第外交員御伺

サイドカー付中古品 ツーレーダビツドリン

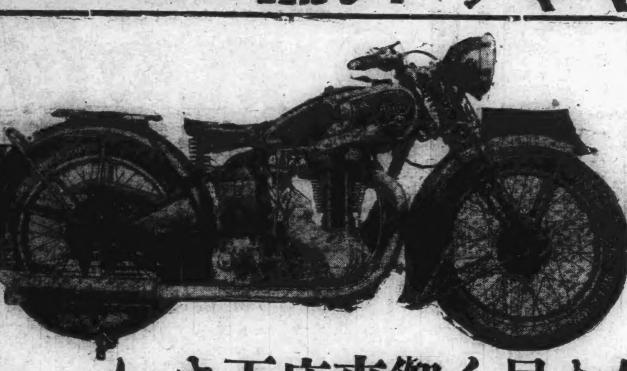




意注御にクーマ

見龍の代時ドーピス 翌年以三

車轉自動自我之小ブヤギ



るす臨君に界輪る堂

車輪三鑓ツハイダ

いさ下店來御く早お付に騰暴日連富豐庫在

場エスピーサ店弊るせ嫌完は理修のイバトーオ

曾時期第二時间

修业党

(前園公西) 通鳥八京新 番二三九二(3)話電部八八卜一才 番五六〇三·二六五六(3) 园話電部車轉自 歌京鑑飾に出來た伊太利使館歌迎ア

▼東站區 大同國民學校 十二十十三日 扶輪小學校 十二十十三日

十十五日日

花は廿三月期来の好晴で氣溫大道花便り一廿二日の春雨で

题

印度絹物商

笔話③六

十三日

大連花だより

十一十九日日日

七六五日日日

前に大同公園前に集合せられて居り駅でコースが 売れて居り雨天復棲であつた 売れて居り雨天復棲であつた 売れて居り雨天復棲であつた 売れて居り雨天復棲であった

一時より四時まで かある は午前九時より午後四時まで

▼大經區 日強國國民學校 七十九日 大經區 日強國國民學校十二十二日 日強國國民學校 七十九日 九總詞派出係 七十九日 七十六日 七十九日

事項に騙し御奏上あらせ

呼裡に京城着

廿三日午前六時

車にて一路京城に向つたイタリー親等使節圏パウルツチ侯一行は新緑に映ゆる沿線の風光を賞さながら午後一時十分光を賞さながら午後一時十分出迎裡に京城驛に到着した、使節圏一行は羅命廣場でブラスパンドの吹奏する日伊麻園、學校生徒等數と青少年園、學校生徒等數の

地方優秀官吏が

日本の行政視察

一行あす新京發

總督府首脳と乾杯

宮殿下御多内 「東京國通」開院参謀總長 「東京國通」開院参謀總 長宮殿下には廿三日午前 九時五十分宮中に御参内 下島陛下に非湖、御所管 下島陛下に非湖、御所管

をカメラに收め後一般に公開をカメラに收め後一般に公開 をカメラに收め後一般に公開 をカメラに收め後一般に公開

(日 假 日)

の途に上ることになつた。一 五日午前十時新京 愛陸路渡日 五日午前十時新京 愛陸路渡日

観察し五月廿七日新京殿治の 本の関情、行政各般の制度を 本の関情、行政各般の制度を まら、京都、大阪、

合、動章部章の略

田の関系院

のて公布

り動章、肥

際には右政正規定によ

會事務所 十四日

斷郊競走

けふに延期

HEN VENUTA

種痘は必ず行

定期及び臨時種痘該當者に

五月五日より施行

太利親善使節團 迎大會本極

協和會總動員の豪華プロ 満伊結ぶ歴史的交驩

定した、尚雨天の場合は協和同大會次第は左の如く正式決行されることとなつてゐる、行されることとなつてゐる、行されることとなってゐる、 演奏 軍樂縣(一) 清湖帝國國族精揚、國歇吹奏利亞國國族精揚、國歇吹奏利亞國國族精揚、國歇吹奏到西國國族精揚、國歇吹奏 なつてゐる 畵交聯會

長 甘粕正彦、演奏軍樂院 長 甘粕正彦、演奏軍樂院 長 甘粕正彦、演奏軍樂院 長 古粕正彦、演奏軍樂院 員を中心に南總督、大野政務で感力に開催された、パウルで感大に開催された、パウルでいる。 敷迎大晩餐會は、南總督主催 「京城國通」 廿三日京城に到

で豪華な大シャンデリヤの下の類官一堂に貪し、南總督、 ・晩餐を共にしながら日伊親の奏樂あり一同その流るより ・雅樂の妙音に興をそよりつ ・本郷雅樂部の朝鮮古興樂

し夫は日露

の勇士

含長を迎へ満映で計

滿映で記念撮影

を て一行は龍山の朝鮮軍司令部 に小磯軍司令官を訪問、來鮮 の挨拶を述べたが、これに對 の強來の勞を謝したのち 音等の妨暫し 対 京城の春を飾る隨一の名所と ・ はれる昌慶元の夜櫻を見物 ・ たる電飾に映ゆる花吹雪の苑 ・ 大きで嗚喫した後同九時卅五 ・ 公より明月館における朝鮮實 ・ 大きで嗚喫した後同九時卅五 ・ 会電・ないでは、 ・ で嗚喫した後同九時卅五 ・ 会で嗚喫した後同九時卅五 ・ 会で嗚喫した後同九時卅五 ・ で嗚喫した後同九時卅五 ・ で嗚喫、十一時卅分朝鮮 ・ でっていに歸り半島第一夜の夢

少ですが陸軍の幣兵慰問にと を五十國の答託があつたので 東京に在住する日露職 で生残りの勇士で組織されて

新京三業組合 定期總會

新京三楽組合定期補會に十二 昭和十二年度計算並事業報告 に次いで営業上の諸般の打合 に次いで営業上の諸般の打合 を協議の後役員改選の結果右 では協議の後役員改選の結果右 長盃を授興す

原い加擦も甲斐なく二月十日 クさんは夫君のどこまでも陸 軍と困様淺からぬに感激し、 その追害のため献金したもの

展いて悪親會を開催、数を選組合長(一つ家)、 組合長(一つ家)、 組合長(十みれ)小川セツ、電計(扇芳亭)松村セツ、理事(三榮園)、 売堀アサ、監査、 「林園) 松村リノ(桐壺)古村元七松村ソノ(桐壺)古村元七松村ソノ(桐壺) 大橋関)

相撲競技會 【東京園通】 廿三日の六大學 野球リーグ法立、慶明各一回 歌詩法政第一回歌、二十六日慶 慶野明治二回職が行はれるこ と立なつた

對抗優勝チームには平島支祉 関場小學校々庭で開催各寮 京各寮聯合幹事會主催相撲截滿鐵運動會新京支部相撲部新

原島教頭赴任

万學和製和

類具品紙簿具品

(營業時間午前九時

午後八時)

二日午後挨拶に承配した金宗燦氏は北支從軍の途二十金宗燦氏は北支從軍の途二十 金宗燦書伯來社

日挨拶に来社した
日はとて出窓に决定、二十三
日はとて出窓に决定、二十三 西垣氏挨拶來社

和會服萬能

大綬以上の正章除き

動章記章の佩用可

新京神社では現在社 版屋根を 新京神社では現在社 版屋根を 新しく 葦唇へてみるが、更に 事を行つて境内の面目を一新 することになつた、現在の参 道は雨天の熈泥潭となり歩行 悲視れ て添へぬこ

新裝改築工

折くて軍司令部を 行は一先づ宿舎朝鮮 のでのである。

深麗司法科員の取調べ 、急報に駈けつけた といいること で で 服等 難問 がられどうせこの世で 晴れて は な なないものと世をはかな たで 服養したものであった 『京被闘通』イタリ・便範贈 パウルンチ候一行は朝鮮官民 の動題裡に廿三3年後一時十 分驚特別別事で京城入りした が、満州國側から同地に出迎 へた政府接件員武熊弘報庭参 事官、松村外被局理事官及び 「一行を迎へ、満洲國として 京城で の交驩 初

の時は同都の神社としの時は同都の神社とし 總費用は約四萬圓 務所内部の一 折り数へそ

衛生工業會總會

直ぐ歸れ待つて居る

新京衛生工委會の納會は二十 宣皇で開催出席者約三十名に て會長には前會長河瀬會長の 現本る講演あり午後五時終了 別する講演あり午後五時終了 別事ないづ 記する講演あり午後五時終了

飛行協會理事會

.

年齡

日人

一、康徳四年度決算審議の件で大展徳四年度決算報告の件で、康徳四年度決算報告の件で、康徳四年度決算報告の件で、康徳四年度決算報告の件で、康徳四年度決算報告の件で、康徳四年度決算報局が出席し

配工年後第審議の件配四年度決算審議の件

イクさんから本社寄託

六大學野球順延

山村置店

一、經歷高等小學校本架程度の者にして軍隊配数一、新京市内に確實なる保護人を有する者
古希望者は自筆履歷書持念の上来る四月二十六日迄
古希望者は自筆履歷書持念の上来る四月二十六日迄 守衛募集 一十六才迄の者 店問專鞄



首響職員親睦會

餅

別を精々利用される裸理の信仰の行業に花見いている。中央教想されてある。中央教想されてある。中央教制されてある。中央教制されている。中央教制を持く関となるべく賑やかな

ともとのとえどろとろとろとろとろとろとろとのとろとろとろとうとう

電話③

〇四

〇九

保にあるは言を使たず慎重審 保にあるは言を使たず慎重審 保にあるは言を使たず慎重審 保にあるは言を使たず慎重審 をしての頭の研 を表表の性別をあいてある▲響 を表示れたとは同情に値する▲ 保安警察の民衆と書談なる闘

外毛レ婦各 附 服廣 通 大四隆 コオ

思い切つて原價より安く賣ります 期間もあごわつかになりました此の機を逸せず の爲大投賣斷行

お早く匈來店下さい

(新京デー番揃フ文具専門店) 日本橋通二〇 電話③ 六六三三 六六八一 三三四六 五六五六

なみ子

女給仕募集 帝都 帝都 帝都

显

紹うた終軍の面配付だったので

上に難しくてならかかった。 かにめいり 四つたととが、見だ話 この観光、明音と依てわるので

よりも、市板は、髪で帯れる舞船

東カの殺菌深遜作用を有する最新の様矢長であった。 ウラルゴールとは一関一答で示した如く、 銀と色素を化合した

しかしてウラルゴール渦将の效果と使用法は大の傾くである。とは頗る情報安全、携帯にも頗る便利である。

一、優性、或は再幾の患者には、最初に短常十本人を、水ぎに一、感染後早々の患者には煙管十本人を使用されたし。

中領十本人(男子機能関係用)・
最適十本人(男子機能関係用)・
の外に大量人、病院用あり)

同 十本入 《郑子撰绘及序是柳用品》 **则**

OHE I IEOO

11回00

短晉三本入 (雖所用)

カスパーは、〇円七五

URARGON アラルゴニル

ウラルゴールの種類と價格

ルに就

歴録後早々の患者には腫骨十本人を使用されたし。

恩性か或は数年、十数年の機性患者には、短管、中管の大

近頃すとぶる殿置で、うつかり出

さい。顔の無えおいけっ

いった、松野つといておけんな

にその製造に増大しつよある。未質観者は進かに之を使用して、

提である。しかしてウラルゴールの名かは、今や金属的に<u>換大さ</u>

使用され、日に日

友

田

合

人是社

本格的の效果と、安全なる用法は、費にウラルゴールの最大特

あっしとないたものがある。」

「おい、動さん、マアノデを

てるたんでするのと

して以来、血臓になって護し難つ

業外な器へ、業界な人類が現は、

| 本語は、 | 一覧を削って出て売ました。 智歌行のととなんか、 健康

[旧屋

はの無いのに失題した観路。い

た供観がある。

B

英米

佛怨專賣特許

醫院

ホレムドクター

電新

話京

3

Ξ

六

0

三一丁一目

ししさうに連解布を叩きつけ

をきいて違ううと思ってもあると

虚やきたがら、その日まつかと

が現はれた。

何書と、どういで比較人の財命

焼の持つてみた味布から、 種のい

ろげて見ました。 が、分りませ

日)

に、かさし折り動んだ着きつけが

後の財命は、いつか観流に引き



(二百十五)

お茶は恋味をあげながら、飲み を持へて、父のそばへ、抗り浴つ 「え、煩せえ。おまいさんは、既 歌太郎は、子さぐりで観察を、一代見客でも常て込みに、一ト仕事 されば、あまりに領 tion. やらがないら一日二階でゴロし にもぐり込んでから単や門日首に もつはら確実を稼ぎ返ってゐるし といふところだが。 なる。天気さへ好ければ飛鳥山の そして、北品川長者町の木賃荷 限師りではし

無難といふものまでより

《館は、突き逃げられて、よろよ、か知ら居の方で、精の観察の失り傾は無っても同日の悲しさ。 縦 しだり、退難し切つてゐると、 を が始まった。 しろで様子を嫌ふと、盲の浪人鋭 して、験様をさしたり、覚水を整 二階から除りで来て、更配のう

らよろけて、他れてしまひました 太郎は、突き逃げられて、よろよ

「あれ、お父さまる

難いてお頭が、すり答った時、

つておんでなさい

とします

い思ちたのは、やはりだらき織が、 人の最優や迷惑を、民とも思は 不断さら思った。 子が、いまにも適立てを吹はらる 「あ」可哀情に……」と、彼は、

まにして振つてみましたが、中か

そして観光は、早速それを辿し

一めるまで、青日、調車など掘り場 へは一切職を出てぬことにして 一郎高

御鑒附現る GID

一長一短あり、従つて淋疾は容易にしかし、之に對する従来の治療法はしかし、之に對する従来の治療法は 淋疾は何故、全治が困難であるか。 内服薬は如何? 全治しないのである。

内服薬を服用し、薬分を尿と共に、 尿道を通過する瞬間に過ぎない。故尿道内を通過させても、其の作用は 之等は水溶液であるために、直ちに する淋漓を撲滅する事は困難である に内服薬のみにては粘膜深層に潜在 からば洗滌、注入薬は? 答

炎、其他の餘病を併發する危險があ其他の汚物を後部へ移送し、副墨丸 かし、その實行は到底不可能である。し人回行ふ必要ありとされてゐる。して淋疾を全治せんとすれば、一日七 保道外へ流出し、其の殺菌作用は、 **效果ある洗滌、注入薬にても、之に一回僅かに敷分である。故に、たとへ** 答 問

、銀と色素の化合物を粉末とし、之を 尿道弾力によって、却つて尿道粘膜 の微細の部分にまで平等に分布密着 の微細の部分にまで平等に分布密着 し、密着した粉末は、尿道内の分泌 し、密着した粉末は、尿道内の分泌 し、密着した粉末は、尿道内の分泌 でいるが、水のために徐々に溶解、浸潤しつく 銀の殺菌作用と色素の粘膜深速性と の粉末を尿道内に完全に入れるのは、成る程、良い方法である。しかし其其の效力を、粘膜表面は勿論、病薬其の效力を、粘膜表面は勿論、病薬 答

答

その療法としては、

第一に尿道の粘

ふべきかっ

なさものを條件とする。へ 膜深層に潜在する淋菌を撲滅し得る 問

難なりとすれば、いかなる療法を撲滌、注入薬等にては根本的全治は困

問 答, 何か。 銀剤である。從つて淋疾の薬品は銀

しからば、その銀劑を粘膜に深速せ る事は、 銀に色素を化合すべしとは最新の學 しむる方法があるか。

法にても他の注入側に比し、その殺と色素の化合に成功すれば君の方として尿道内へ注入すれば理想的か P

も使用できるとすれば、實に驚くべきが未として尿道内で敷時間、殺菌を粉末として尿道内で敷時間、殺菌 不可能の事ではないか。) 賞見 貴説の如く。銀と色素を化合し、之

数年の慢性患者もウラルゴールによって、初感染は勿論の事、数年、十 最高理想を異に具體化したものであ 最近、 創製された事は、専門階 つて快心の結果を得た質! の醫家、 を高めてゐる。 のてゐる。ウラルゴール (日。 淋疾治療界に非常な夢で名塵 また一般思者に 對しても大 ルゴールが

あつて、細胞組織下の淋菌を殺菌すに銀劑のみでは粘膜深達性が微弱で を主刺とするものが多い。 甚だ至難である。 答 を尿道へ入れゝば極めて容易であるを作り、其の管中に粉末を充塡し之として、直ちに溶解する所の細き管

答問 其の管を尿道へ挿入する方 不安も危險も手數もなく、 内へ入れ、次ぎに、その管 ム性の液をスポイト 全、何等の官を尿道内 力法は? 前後の虚 にて尿道

置時間は僅か二三分で出來る。

らなむの草煙

へ使をカモス を與へてあります を常に正しい状態に置きます の不進! それを防いで日腔 スモカの粉末には適度の潤ひ 罐の使用量は約一 それは無

駄な散亂を防ぐためです それ以上の消費は鑑費です! ケ月强

牧場

新京祝町三丁目三番地(開花前)

浦

屋

御徳用な質流品

3

ス 勿論、粉末其まっでは尿道内へ入れ

磨です

故にスモカを使へば

スモカは主として

喫煙家の歯

歯の黒いヤニがぢき取れます

の歯を純な白さに輝かします そして喫煙家ならずとも誰も

スモカは過度の喫煙から來る

口中の荒れ! 臭ひ!

食慾

サアニ店薬品粧化草園

何造運送

正尺

A

其身衰フ 蛔虫盛ンナ v 3 后南吉友澤藤 社會式株

必讀すべき好個の参考資料専門醫家と一般臨床家とが

U. 415

聖洪サ

號樂房

い室で料理の真味をお試めの大類器!ニバナ室 會 賓 樓

は



特製品カステーラ 御用達





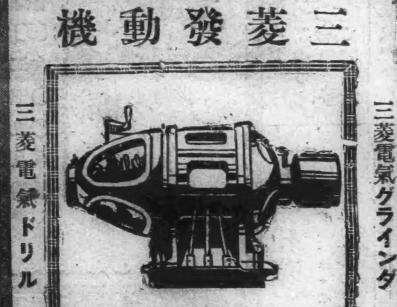








新 永 京 樂 •四二五二③常



通速浪